



編集 SEF事務局  
 連絡先 03-3669-0499  
 URL <http://sef-jpn.org>

**巻頭のことば「水素社会と燃料電池車」**

**理事 重富 紀**

トヨタが12月15日に世界に先駆けて一般向けに水素を燃料とする燃料電池車を発売すると発表しています。ホンダも来年発売するそうです。日本は2020年のオリンピック東京開催を見据えて官民を挙げて世界最速の普及を目指すと言っています。「水素社会」はそのずば抜けた環境性能(低環境負荷)により以前から世界中でその実現に大きな期待が寄せられてきました。この「水素社会」実現を大きく左右するのが燃料電池車の普及です。いま燃料電池車の普及が今後順調に進んでいくかどうか大きな関心が寄せられています。価格・燃費・水素供給インフラや高圧水素ガスハンドリングの危険性等普及への難関はたくさんありますが、これらの解決に向けて官民一体となった取り組みが進んでいます。もし近未来に水素社会が実現したならば今回のこの燃料電池車の発売は記念すべき日となるでしょう。今後の燃料電池車の動向に注目していきたいと思えます。

**11 月度 (第 136 回) 理事会報告 (11 月 26 日)**

- |                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 1. 平成26年10月度会員意見交換会記録確認の件<br>→報告了承 | 2. 平成26年度上期中間監査結果報告→報告了承<br>3. 平成26年10月度会計収支報告→報告了承 |
|------------------------------------|---|

**事業報告 : 「SEFフォーラム 時事問題研究会」報告**

**理事 重富 紀**

時事問題研究会は昨年11月より「日本の産業構造について」をテーマに1年間を研究期間と設定して月一回の研究会を開催してきました。「日本の産業構造の過去の推移と現状」「各国の産業構造の国際比較」「日本の産業を巡る現状と課題」「TPP」「日本の産業構造ビジョン」「日本の産業の競争力について」等について取り組んできました。これらの研究結果からは日本の産業構造全体の問題点は理解出来ましたが将来像が今一つはっきり見えては来ません。そこで研究期間を来年3月まで延長しその間に日本の主要産業のリーディングカンパニーが取り組んでいる事業戦略を具体的に調査することで日本の産業の将来像を解明してみる事としました。11月以降自動車産業、電機産業、化学産業、重機械産業等の主要会社を具体的に研究していく予定にしています。

**SEF サロン 第 85 回報告/第 87 回案内**

**担当理事 白崎善宏**

《 第 85 回報告 》 講師 : 片倉 邦雄氏 元 UAE、イラク、エジプト各国駐劔特命全權大使、  
 演題 : 「イスラームの底流を探る」(11月26日実施)

イスラーム研究の権威である片倉氏から中東・イスラーム世界、イスラームの基本、イスラームその後の分化の過程、日常と非日常、本来のイスラームといった、この地域の歴史と政治、更にイスラームの基本的且つ歴史的な流れについてお話し頂きました。長い実務経験を踏まえた内容で、どちらかと言えばなじみの少ない分野ではありますが、シーア派とスンニ派の違い等、何か一歩理解が進んだことを感じさせていただきました。ご出席者の中には中東経験者も多く、ご講演後も和やかな会話が閉会まで続きました。

《 第 86 回案内 》 日時 : 2015年1月21日(水) 18時 場所 : 青学会館内アイビーホール1F「フェリア」  
 講師 : 迫 秀一郎氏 オリックス不動産株式会社 運営事業本部顧問  
 演題 : 「未定-世界のホテルお話を予定」

**11 月度会員動向**

会員入退会 変動無し。	12月1日現在の会員数 正会員・28名 準会員・34名、賛助会員・3社
----------------	--